

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名：凍結融解胚移植における子宮内膜調整法の違いは産科合併症の発症および児の予後に影響を与えるか？

研究責任者：俵史子

研究目的と意義：凍結融解胚移植におけるホルモン補充周期と自然排卵周期の間で、妊娠予後、産科合併症の頻度と児の状態に関して違いがあるかどうかを後方視的に検討した

研究方法：胚移植方法（ホルモン補充周期もしくは自然排卵周期）と妊娠後の産科合併症発症の関連性を後方視的に検討

対象となる患者様：2015年9月-2017年9月の2年間に当院での凍結融解胚移植において妊娠となった1124例

発表学会（日時）：第37回日本受精着床学会総会・学術講演会 平成31年8月1日（木曜日）～2日（金曜日）

個人情報の取り扱い：本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2019年7月1日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

問い合わせ先：

【住所】 静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】 福田純子

【電話番号】 054-288-2882

【FAX】 054-288-2883

【メール】 tawara-ivf@i.softbank.jp